

商店街をもっと見る。もっと知る。

京都商店街新聞

KYOTO SHOPPING DISTRICT PRESS

2025.7 Vol.17

発行：京都府商店街振興組合連合会
〒600-8009 京都市下京区四条通室町東
入函谷鉦町78（京都経済センター3階）
TEL：075(342)0301 FAX：075(342)0302
URL：https://syouden.or.jp

次号予告 2025年9月末発行

京都祇園縄手繁栄会 インタビュー

CONTENTS

インタビュー：堀川商店街協同組合 / 商店街の取り組み / 総会報告 / 学生から見た商店街
京都高齢者あんしんサポート企業養成研修 / 企業から見る商店街の魅力 / and more…



堀川商店街協同組合
理事長 乾 雅智さん

多様なつながりを力に変化する商店街

日本で初の店舗付き集合住宅として整備された地域密着型の商店街。今回は堀川商店街協同組合の乾理事長にお話を伺いました。

地域に根差す商店街のあゆみと変化

歴史ある堀川通沿いにある堀川商店街。この通りはかつて「堀川京極」と呼ばれ、戦前には道路の両側に250もの店舗が軒を連ねていました。戦後、「商売をする場所がない」という声に応え、昭和26年（1951年）に前身の「堀川京極会」を母体に「堀川商店街協同組合」として再建。全国で最初の店舗付き公営集合住宅が建設されたことでも大きく注目され、人々の生活を支える場所となっていました。現在もこの建物は残り、作家やアーティストたちも暮らしながら活動しています。時代が移り変わる中で、商店街のアーケードには、大学



老朽化のため改修工事された堀川団地

生の独自目線で制作した看板アイコンもあり、通りを彩っています。外からの視点と力が加わったことで、堀川商店街には少しずつ新しい動きが生まれているそうです。

外からの視点と力を活かした商店街の取り組み

「商店街の中だけで話し合うと、客観的なアイデアが生まれにくい」と話す乾理事長。外部の視点と力を商店街に取り入れる必要性を考え、2年前に“企画広報部”を立ち上げました。参加メンバーがアーティストや大学生、地域外の方から構成されていることが特徴で、商店街の取り組みをはじめ、店舗や地域の方々の発信する活動を中心に行なっています。これまでに、商店街を利用する子供たちによって制作される「ほりかわこども新聞」や地域の人を紹介する動画「堀川人」など多様に展開。「さまざまな方々の協力を得ながら堀川商店街を発信していく」と乾理事長の言葉通り、商店街の内と外の方達が繋がり、活性化に拍車がかかっています。



人と人のつながりを感じられて、昔ながらのあたかさを味わえる商店街でした。

私たち京都外国語大学の学生が取材しました！

インタビューを終えて

高齢化や大型施設の進出など、厳しい状況に直面しながらも、維持ではなく発展していこうと、外部との連携にも力を入れている姿勢が印象的でした。例えば、商店街マップやアーケードに吊るされた看板アイコンなどは外からの声が反映されている一例です。商店街の内にとどまらず、外とつながりながら活性化に取り組む姿勢が、堀川商店街ならではの魅力だと感じました。このたびはご協力いただき、ありがとうございました。

大学生と制作した看板アイコン



暮らしに寄り添う風情ある商店街

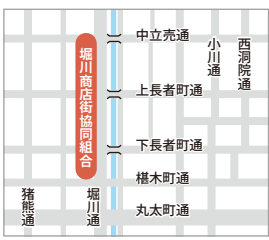


昭和30年頃の堀川団地とチンチン電車

京都・西陣、老舗と新店が共存する生活密着型の商店街。街の喧騒から少し離れた落ち着いた街並みは、地域に根ざし、人々の日々の暮らしを支え続けています。

商店街DATA

堀川商店街協同組合
京都市上京区西堀川通下長者町下ル樹屋町1番地
図HP専用フォームからお問合せください
https://www.horikawa-shotengai.com/
●創立：1951年(昭和26年)
●組合員数：29 店舗



堀川商店街恒例の「ほり川まつり」さまざまな世代の交流の場になっています



ワークショップなどの企画も楽しめます



商店街の企画広報部では紙面や動画で店舗や地域の方々の発信を積極的にを行っています



ほりかわこども新聞

歴史と笑顔がつなぐ交流の街

堀川商店街協同組合

堀川商店街の「ほり川まつり」は、戦後復興を支えた伝統の祭り。子どもも大人も楽しめるアットホームな雰囲気、地域と商店街、世代を超えた笑顔の交流を育んでいます。

地元住民から長年愛される「ほり川まつり」

毎年春と秋に2回開催される「ほり川まつり」は、戦後の商店街復興とコミュニティの再生を目的に始まった商店街恒例のイベント。商店街と来街者、地域社会の繋がりを育むこのお祭りは、子供がお小遣いの範囲で楽しめる出店内容にしていることに加え、商店街がお祭りを利用してワークショップを企画していることも特徴です。

また、温かいアットホームな雰囲気を味わってもらえるよう心

掛けていることで、「さまざまな人が来場され、世代を超えた交流の場が生まれているのも魅力です」と乾理事長は話されます。お祭りでは至る所で同窓会のような雰囲気になっている面白い光景がみられるそうです。

さらに、お祭りを通じた地域交流の創出は、商店街店舗にとっても様々な経済効果が得られるとのこと。お祭りが終わった後でも、人との繋がりが消えないことから、その後の来店促進や街全体の活性化にも繋がっていると話いただきました。



「笑顔」を「つなぐ」まちづくり

商店街では「織りなす歴史、つながる人、街、笑顔」というキャッチフレーズを掲げ、笑顔ある街を目指して日々努力されています。「まずは堀川商店街を知ってもらい、興味を持ってもらい、そしてこの商店街を通してもらおう。それがいま必要なことだと思います」と乾理事長。

今後は海外観光客を含め来街者をより増やしていくことが目標とのこと、来街者の笑顔をつないでいくためにも、外部協力を得ながら、多くの人に商店街を知ってもらうことに力を入れていくそうです。

商店街の抱える高齢化と来街者数の課題

多くの商店街と同様に、堀川商店街でも高齢化が課題となっています。また、商店街規模が300メートルという立地のため、他の商店街に比べ来街者の出入りにも限界がある点が挙げられます。

商店街では「知ってもらい、興味を持ってもらうことが大切」という考えから、積極的なSNS活用運営やインターネットラジオを通じた情報発信を行なっています。ほかにも防犯カメラを通じた来街者の動向分析など、来街者数増に向けた取り組みを始めています。

お店のユニークな取組みや工夫をご紹介します

店舗Pick Up! 商店街図鑑⑥ 堀川商店街協同組合

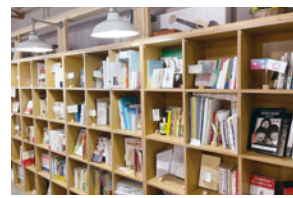
子供たちの学びの場&地域の人が集える場所

knocks! horikawa



子供の学びの場とまちのシェア型図書館が一つになった「knocks! horikawa」さん。『まなび基地 juku HOPE』『みんなの図書館』『こども音楽クラブ』の3つの団体が共同運営している珍しい施設。なぜ商店街に拠点を決めたのかと何うと、「地域の子供たちが徒歩圏内

で集まれる居場所を作りたいからなんです」とのこと。実はこの堀川商店街は3つの学区の境目に位置し、各学校からも近いことで、多くの子供たちが集まりやすいそうです。まなび基地では、社会の気になることが主体的に学べ、子どものやりたいことを応援するカリキュラムを実践しています。



☑knocks.horikawa@gmail.com
営業 / 10:00～19:00
定休 / 不定休

ご縁・応援・貢献の輪を広げる夢ある番組!

ゆめのたね放送局 京都スタジオ



「ゆめのたね」は2015年に開局されたインターネット回線を活用したラジオ放送局（全国に14スタジオ）。京都スタジオのオーナー小川さんはご自宅も近く、堀川商店街を応援したいという思いから、ラジオ事業を商店街で始められたそうです。

ゆめのたね放送局では、月会費を払えば誰でもパーソナリティとなり本格的な番組放送が持てるのが特徴。個性や想いを自由に発信できる場所、誰でも気軽に夢を語り共有できる場所として、その人の夢を応援し、地域や社会への貢献を大切にしながら番組を制作しているそうです。現在、子供から大人、年配の方、会社員の方まで男女問わず、たくさんの方がパーソナリティとして活躍されています。商店街からも「こちら上京コーポ部 SSCR」として番組を発信しています。



乾理事長もパーソナリティとして出演中!

☑yumenotanekyoto@gmail.com
営業 / 10:00～21:00
定休 / 毎月月末日



HPはこちら

取材・文＝ 京都外国語大学 国際貢献学部グローバル観光学科
不破こころ (4年次)、古瀬勇吹 (2年次)

第56回 京都府商店街振興組合連合会 通常総会 第80回 京都商店連盟 定時総会 開催のご報告

全議案を全会一致で可決

京都府商店街振興組合連合会および京都商店連盟の総会を5月30日（金）に京都東急ホテルにて開催し、令和6年度事業報告・会計報告、令和7年度事業計画などの議案すべてを全会一致で可決しました。

まず、京都府商店街振興組合連合会の通常総会では、理事長の挨拶にはじまり、令和6年度の事業報告として、京都府商店街創生センター事業や京都府新しい商店街づくり連携支援事業、収支報告が承認・可決となりました。令和7年度の事業計画については、本会直轄事業、個店経営支援、商店街のまちづくり活動支援・事業活動支援、福利厚生に関する事業など幅広く活動していくことを議決しました。

次に、京都商店連盟の定時総会では、令和6年度の事業として、地域課題解決コミュニティ活性

化事業、地域消費活性化支援事業、商店街等キャッシュレス・DXチャレンジ支援事業などの報告をはじめ、会計報告の議案を審議。令和7年度の事業計画として、商店街の個店経営支援、商店街のまちづくり活動支援や事業活動支援を議決しました。

なお、本総会では、経済産業省 中小企業庁 田中幸仁氏を講師にお招きし「ビッグデータを活用した中小企業の経営戦略」をテーマに講演会も開催。来賓として、京都府副知事や京都市長からもごあいさつをいただくなど、多くの方々からのメッセージや祝電もいただきました。

当連盟・当会といたしても、国・京都府・各市の商店街支援施策の積極的活用を促し、よりきめ細やかな支援を強化するとともに、商店街活性化に努めてまいります。



京都商店連盟会長
上田照雄氏



京都商店連盟副会長
石田哲雄氏



田中幸仁氏を講師に招いた
講演会が開催されました



来賓の京都府副知事、京都市長から
ごあいさつをいただきました



武田一寧 京都府副知事



松井孝治 京都市長

京都外国語大学
学生目線の

商店街
発見ノート

京都に来て出会った商店街。
私たち大学生が感じたこと、
見つけた魅力や面白さなど、
シリーズでお届けします。

第2回のお題目

商店街で印象に残った
面白い体験や感じた魅力

大学のフィールドワークで行った錦市場商店街がいまでも印象に残っています。地域の方の利用はまったく見られず、完全な観光地になっているのが他の商店街にはない大きな特徴だと思いました。アポなしにもかかわらず、親切に対応してくれた魚屋さんや生麩の店主さんには、次に来る機会があったら「このお店には必ず寄ろう」「このお店で買ってあげたい」と思わせる話術や気持ち良さが共通しているのも印象的でした。錦市場商店街は私にとって一番好きな商店街ですね。

地元東京から遊びに来た友人を連れていく観光コースに、実はいつも錦市場商店街を入れています。いろんなお店を見るだけで楽しいけど、なんといっても自慢しておすすめするのは美味しいグルメ。ただ、錦市場商店街は食べ歩きが禁止なので（注意されますよ）、お店の一角で飲食できるスペースを作ったり、立ち飲みができるように酒樽を積み上げてテーブルにしたり、お店独自の工夫も面白い！そんな工夫をしているお店は、たいてい数居が低くて入りやすいですね。

いつも通る三条会商店街が大好きで、たまに買って食べるのが Brulee さんのブリュレドーナツ。お店の目の前が公園なので、ゆっくりと味わいながら休憩できるのもおすすめポイント。人工物の建物が建ち並ぶなりに、自然があるのは他の商店街にはない魅力です。それと、商店街アーケードの看板がたまに変わるのも楽しみで、変化すると季節を感じたり、新鮮な気持ちになります。空き店舗もあるけれど、楽しめるイベントも多い三条会商店街は私の自慢の商店街です。

企業からみる商店街の魅力

第4回 フレスコ スマイル大手筋店 (株式会社ハートフレンド)

伏見大手筋商店街

商店街に進出する企業にとって、商店街の持つ魅力や価値はさまざま。今回は、京都市内だけでも50店舗以上展開するスーパーマーケット「フレスコ スマイル大手筋店」の森岡店長、管理本部広報室の永本主任にお話を伺いました。

スマイル大手筋店・森岡店長と
管理本部広報室・永本主任

前号で紹介のササキパンも
独自に仕入れ、PB 商品と
共に販売しています！

お客様層や特長や強みについて教えてください

午前は近郊の方、日中は観光客、夕方以降になるとお勤め帰りの方など時間帯によって来店層は異なります。フレスコは、他のスーパー様に比べ、大きすぎず、小さすぎない「ちょうど良さ」が特長なので、自然とお客様との距離も近くなり、アットホームでちょうど良い関係が築けています。それと、店舗ごとに微妙に品揃えが違うのも特長かと思っています。これはお客様の要望があれば本部バイヤーに相談しやすい環境が整っているからなんです。

お客様に快速にご利用いただく工夫やコツなどありますか？

「お客様の声」を大切にされている店舗様は多いと思いますが、フレスコでは交流掲示板（コミュニケーションボード）を使って、多くのお客様と交流しています。寄せられる声には意外とクレームは少なく、品揃えて欲しい要望商品がほとんど。お客様の言葉も多いですね。この掲示板を使って、入荷予定などの連絡もしたりと、お客様との交流を積極的に行い、信頼関係を築くようにしています。

接客やサービスで気をつけていることなどありますか？

フレスコスマイル大手筋店では「毎日がきっと誰かの記念日」という共通認識を従業員で持つようにしています。今日の来店者には必ず記念日や誕生日、お祝いする方がいる、という気持ちを持って接客や品揃えしたりするよう心掛けています。

商店街に出店した理由や 商店街に対する思いを教えてください

商店が集まって商店街が形成されてきたように、実はフレスコも市場のお店が集まってできたという歴史があります。成り立ちが似ていることから、志も近く、相性が良いと考えています。商店街の一員として、共に歩んで行きたいと思っています。

フレスコさんからみた商店街の魅力とは？

商店街の魅力は、地域コミュニティの中心であり、時代に合わせて変化しながらも地域の人々に愛されてきたことだと思います。私たちも日常生活に密着した商店街の中の「街の冷蔵庫」の一部として、地域の方にご愛顧いただけるよう頑張っていきたいですね。

フレスコ スマイル大手筋店
京都市伏見区新町4-454
TEL.075-604-0114
営業時間：9:00～21:45 ※年休のみ定休日

フレスコ
スマイル大手筋店
ホームページ
はこちら

京都府 認知症について学べる！

高齢のお客様の対応ポイントがわかる！

高齢のお客様に対する対応力向上セミナー (京都高齢者あんしんサポート企業養成研修)

参加費
無料

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりは、地域密着型の企業や商店街、事業者さまにとっても、地域のお客さまとの関係づくりにつながります。地域の頼れる存在になることで、イメージ向上にもつながります。

内 容

- ① 認知症サポーター養成講座
(認知症の症状、行動、対応方法の良い例・悪い例)
- ② 高齢者や認知症の方への
傾聴・接遇
(高齢者や認知症の方の特性、
高齢者や認知症のお客様への対応ポイント)

開催日時

令和7年 9月12日(金) 14:00～16:00

開催場所

京都府医師会館 2階 212・213
JR「二条」駅より東側出口より南へすぐ

対 象

事業所、企業、店舗の代表者や従業員

定 員

50名

セミナーをご受講いただいた企業様には受講後「京都高齢者あんしんサポート企業」のステッカー等を配布します。併せて、「認知症サポーター」に認定します。
(オンデマンドセミナーでの受講は「認知症サポーター」認定の対象外となります)

活動・役割

日々の業務の中で可能な範囲でご協力ください。
お客様への見守り・お声がけを行い、気になることがあったとき最寄りの地域包括支援センター等の相談機関へご連絡ください。

お客様に声をかけたい
私たちがお手伝いいたします

お申し込み
はこちら

締め切り日

9月10日(水)

オンデマンドセミナーも開催中

内 容

- ① 認知症の基本
(背景、病態など認知症とは何か)
- ② 高齢者や認知症の方への傾聴・接遇
(高齢者や認知症の方の特性、
高齢者や認知症のお客様への対応ポイント)
- ③ あんしんサポート企業の実践事例

開催方式

オンデマンド

※お申し込みいただきましたら、動画を送付いたします
※動画送付後、1か月以内の御視聴。
ふりかえりシートの御提出を
もって受講完了となります。

詳細はこちら

お問い合わせ

京都地域包括ケア推進機構
京都高齢者あんしんサポート企業事務局
(京都府高齢者支援課 地域包括ケア推進係)

TEL 075-822-3562

FAX 075-822-3574

商店街川柳

日常のひとこまを
川柳にしてみませんか？

毎号応募者の中から抽選で1名様に
図書カード(1,000円分)プレゼント！

クロックで 今と昔が 線になる
なこさん

こんにちは！ 次に目指すは 絵日記だ
やさい最高さん

ご応募は
こちらから

お囃子の 音聞きながら 品をうる
まーちゃんさん

猛暑で 夏バテ防ぐ 夜店かな
ひろしさん

商店街・店主のみなさまへ

掲載情報、広告
大募集中です！

■お問い合わせ先
京都商店街新聞 編集部宛

※お問い合わせ内容によっては
すぐに返信できない場合がありますので、
あらかじめご了承ください。